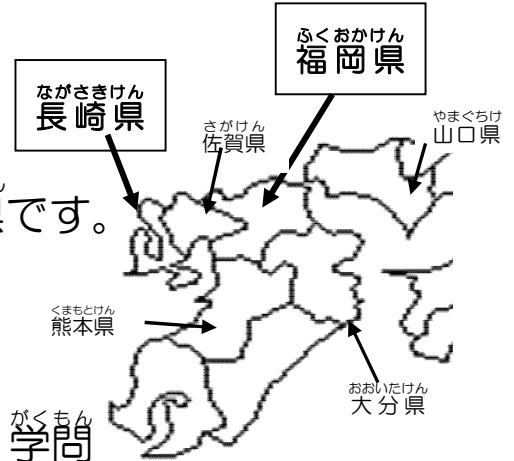


福岡県の郷土料理を知る

5月22日（木）

福岡県は、九州の一番北にあり山口県、大分県、熊本県、佐賀県と、となりにあっていて、九州地方の中では、最も人口が多い県です。福岡空港や博多港があり移動が便利なので、住む人が増えています。

福岡県大宰府市にある「大宰府天満宮」は、学問の神様として毎年多くの人がお参りにおとずれます。



「がめ煮」

「がめ煮」は福岡県の代表的な郷土料理で、鶏肉や野菜などいろいろな材料を使うので、博多の方言で「寄せ集める」という意味の「がめくりこむ」から名前がつけました。また、豊臣秀吉が博多に立ち寄った時に、「どぶがめ」とよばれていたスッポンと、ありあわせの野菜を煮たことから、名前がついたとも言われています。いまでは、スッポンのかわりにとり肉を使って料理をしますが、お正月やお祝い事によく食べられる料理です。

